

WORKING CONDITIONS, WELFARE
勤務条件・福利厚生など

異動・昇任

採用者は、県庁農地局又は出先農林事務所に配属され、その後、3年程度のサイクルで異動し、農業農村整備の基本スキルを習得します。
役職へは、勤務成績等によりおおむね30歳代で主任級に昇任します。



勤務条件

初任給(行政職)

- 大学卒業程度/213,800円
- ※令和6年(2024年)4月1日時点
- ※学歴や民間企業等の勤務歴がある場合は、経験年数に応じて一定の基準により加算される場合があります。
- ※上記給料のほか、期末・勤勉手当や、支給要件を満たす場合に扶養手当、住居手当、通勤手当等が支給されます。

勤務時間

- 月曜日から金曜日までの8時30分～17時15分(基本)
- ※ワークライフバランスの推進等を目的に、時差勤務の制度があり、勤務時間を7時30分～16時15分に繰り上げや、9時30分～18時15分に繰り下げなど、数種類の勤務パターンから選択できます。

休日・休暇

- 完全週休二日制(土日)・祝日・年末年始(原則)
- 年次有給休暇/年間20日
- 夏季休暇/5日
- ※その他、特別休暇(結婚休暇、出産休暇、ボランティア休暇)や介護休暇、育児休業等の制度があります。

福利厚生

共済制度

職員や家族が病気になったときの医療費や慶弔慰金等の給付をはじめ、住宅取得、就学資金等の低利の貸付制度があります。

職員住宅

県内各地に職員住宅が整備されています。

レクリエーション

健康増進や親睦を図るための職員球技大会や、各種の文化系・体育会系サークル活動も活発で、様々な活動に参加できます。



職場環境

Work Environment

変わる職場環境

出張の前後に、サテライトオフィス(県総合庁舎内)を利用して資料作成などが行えます。
また、令和3年からモバイルPCになり、場所を選ばずに業務が可能となり、フリーアドレスの部署もあります。



サテライトオフィス



フリーアドレスの職場

令和6年度

静岡県職員募集総合案内(農業土木職)

THE VOICE
先輩職員の声



農業 × 土木 で
静岡の「みらい」をつくる

住みたい農村が静岡にはある



問い合わせ先

静岡県経済産業部農地局農地計画課
静岡県静岡市葵区追手町9番6号(〒420-8601)

TEL:054-221-3283 FAX:054-221-2449
E-mail:noukei@pref.shizuoka.lg.jp
HP: http://www.pref.shizuoka.jp



静岡県経済産業部農地局

農業 × 土木

で静岡の「**みらい**」をつくる

静岡県の農業土木

本県の農業・農村は、美しい景観や多彩な農林水産物に恵まれているなど、魅力ある地域資源にあふれています。大都市からのアクセスも良好なため、移住希望地ランキングで3年連続で全国1位になるなど、誰からも憧れられる高いポテンシャルを有しています。

しかし、農業者の労働力不足や農村集落機能の低下が急激なスピードで進行しており、農業・農村の持続可能な発展を支えていくためには、生産性を向上する基盤整備や農村の資源を保全・活用する地域活動など、農業土木の果たす役割がますます重要となっています。

このため、本県では、10年後の農業・農村のあるべき姿を明確化し、今後4年間で実行する目標を定めた「農業農村整備みらいプラン2022-2025」により、199人の農業土木職員が一丸となって奮闘しています。



誰もが、住みたい、訪れたい、 選ばれるしずおか

豊かな自然環境と一年を通して快適な気候に恵まれている静岡県。
大都市圏へのアクセスも良く、たくさんの魅力が揃っている“移住好適地”です。



静岡県の魅力

1 温暖な気候で快適、暮らしやすい環境
一年を通じて、極端な温暖差がなく、山間部を除いた生活圏に雪が降りにくい穏やかな暮らしができる土地です。



2 国内有数の美しい自然と文化の深さ

静岡県を象徴する世界遺産
富士山をはじめ、ぐるりと囲む駿河湾は
風光明媚に相応しい風景を堪能できます。



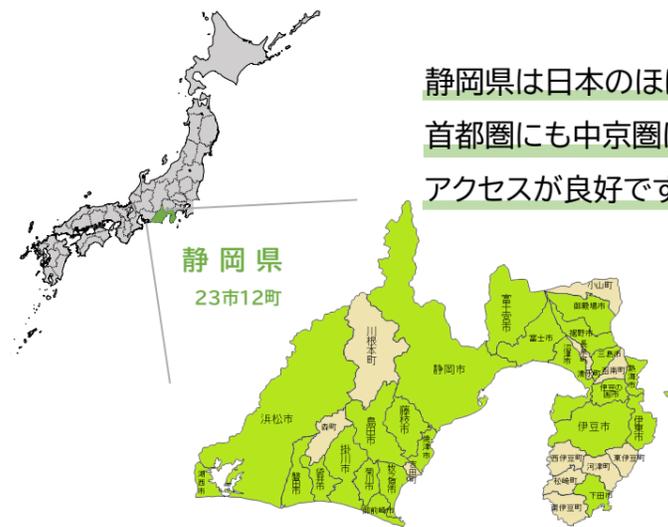
3 陸・空でアクセスが便利

静岡県は、東京から名古屋を横断する交通網をはじめ、2009年に開港した富士山静岡空港から日本各地、アジア圏への移動も可能です。

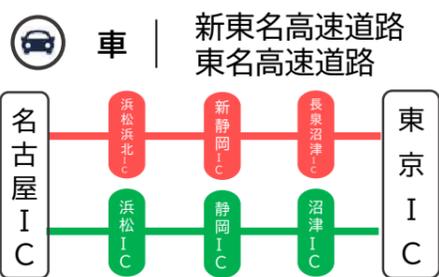
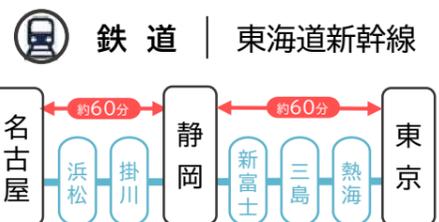


4 トップクラスのグルメの充実

温暖な気候と海と山に恵まれた静岡県は、グルメも国内トップクラス。
静岡ならではの地場産品が豊富に揃っています。



静岡県は日本のほぼ真ん中にあり、首都圏にも中京圏にも近くアクセスが良好です。



ほどよい田舎、ほどよい都会 あなたの理想の暮らしが叶います

東西に広い静岡県。地域ごと特色も違い、様々な暮らしができます。例えば豊かな自然に囲まれた里山暮らし、マリレジャーを楽しむ海辺暮らし、便利な地方都市暮らしなど、あなたにピッタリの地域がきっと見つかります。



データで見るしずおかライフのメリット

01 HOME 住まい | 快適で広々とした住まい空間

首都圏と比べると持ち家率が高く、居住空間も広いのが静岡県の特長。広々とした暮らしの舞台で、のびのびとした暮らしを満喫しましょう。

●持ち家率
67.0%
●住宅の広さ
258㎡



02 JOB 仕事 | 通勤時間の短さが、毎日のゆとりに

毎日毎日、長時間の通勤を余儀なくされる首都圏での生活。でも静岡ならそんな通勤の苦勞とも無縁。趣味や家族との時間を豊かに楽しめます。



03 COST お金 | 経済面での安心と、高いQOL

首都圏に比べ、家賃が安く物価も低い静岡県なら、より高いQOLを実現して、豊かな将来像を描くことができます。

●賃貸家賃(3.3㎡あたり)
4,862円
東京都:8,824円
神奈川県:6,327円



04 CULTURE 文化 | 健康・文化・自然関連の施設も多彩

●体育・スポーツ施設数(10万人毎)
162.1施設
東京都:81.3施設
神奈川県:82.8施設

●美術館数(10万人毎)
1.35施設
東京都:0.62施設
神奈川県:0.44施設

●自然
富士山
駿河湾
伊豆半島
浜名湖
南アルプス
ほかにも身近に自然がたくさん!

KEY STRATEGIES

農業土木の重点戦略

農業施策：農の営みを支える戦略的な生産基盤づくり

茶や果樹、野菜等の高収益作物を対象とした「品目別基盤整備プロジェクト」により、ロボット農機等のスマート農業の実装も可能とする区画整理や暗渠排水整備等を推進するとともに、水田農業の水管理作業を省力化する「ICT水田水管理システム」の普及拡大により、産地収益力の向上を実現します。また、3次元点群データを活用した3D設計により、基盤整備完成後のほ場の形状や勾配を立体的に見える化し、迅速な事業を図っていきます。

農村施策：農の暮らしを育む多様な邑づくり

農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を促進するため、ふじのくに美しく品格のある邑づくりやふじのくに美農里プロジェクト等の地域ぐるみの活動を支援するとともに、地域外から活動に参加する関係人口を増やし、農村集落機能を強化していきます。また、誰もが住み続けられる農村を実現するため、農村インフラの整備や田んぼダム等の流域治水対策に加え、脱炭素化に向けた取組により、美しく活力のある持続可能な農村づくりを推進します。

重点戦略 I

茶・柑橘等の産地収益力を強化する
基盤整備の推進

- ①品目別基盤整備プロジェクトの推進
 - ・茶産地構造改革基盤整備プロジェクト
 - ・柑橘産地生産強化基盤整備プロジェクト
 - ・高収益作物等生産拡大基盤整備プロジェクト
- ②農地集積・集約化を加速化する基盤整備の推進

●茶園の区画整理



農地中間管理機構関連農地整備事業 静波地区(牧之原市)

●柑橘園の区画整理



経営体育成樹園地再編整備事業 三ヶ日みかんの里地区(浜松市北区)

品目別基盤整備プロジェクトの整備面積
KPI(2020年)累計369ha ▶ (2025年)累計1,659ha

本県に主要作物である茶や柑橘、高収益作物(野菜等)を対象として、生産性と収益性の向上・低コスト化に向けた、区画整理、暗渠排水整備等の品目別基盤整備プロジェクトを推進

農地集積の推進



山崎地区(袋井市)

3次元点群データを活用した
早期事業化の推進



3次元デジタルオルソ画像

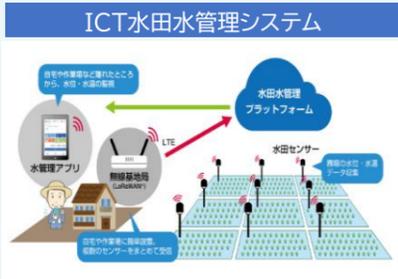
重点戦略 II

ICT等の新技術を活用したスマート
農業の推進

- ③ICT水田水管理システムの導入推進
- ④スマート農業の実装化を可能とする基盤整備の推進
- ⑤農業水利施設の遠隔監視制御の推進

ICT水田水管理システムの実装化面積
KPI(2020年)一 ▶ (2025年)累計350ha

水田の水管理の省力化や節水を可能とするICT水田水管理システムの実装化



重点戦略 III

農地・農業用施設の保全と
管理体制の強化

- ⑥新技術を活用した農業水利施設の更新整備の推進
- ⑦土地改良区の運営基盤の強化
- ⑧優良農地の確保



トライボジー
(新技術の活用)

【点検・監視の強化】
職員による機能診断・
監視強化



迅速かつ機動的な復旧により、農業用水の安定供給を確保

破損した用水管を迅速に復旧

農業水利施設の更新整備数
KPI(2020年)22施設 ▶ (2025年)累計82ha
ライフサイクルコストを低減するアセットマネジメント手法の活用による基幹農業水利施設の更新整備等を推進

重点戦略 IV

関係人口の拡大による農村集落
機能の強化

- ⑨地域ぐるみの活動による多面的機能の維持・発揮
- ⑩農業農村インフラの強化の推進
- ⑪地域資源を活用した農村マイクロツーリズム等の推進
- ⑫脱炭素社会を実現する小水力発電等の導入の推進



地域ぐるみの活動による多面的機能の維持・発揮



農村マイクロツーリズム

集落機能強化(活性化施設)



本県固有の地域資源(景観・食・文化)の新たな付加価値を創造

デジタルマップ

ふじのくに美しく品格のある邑づくりの参画者数
KPI(2020年)73,058人 ▶ (2025年)87,600人

地域資源の保全や次世代への継承、農村地域の活性化を図るため、多様な関係者が連携し、地域資源の保全と活用を行う「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」を推進

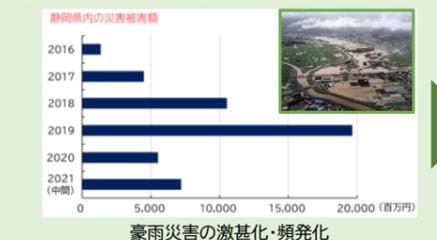
重点戦略 V

農地・農業用施設の防災・減災対策
による県土の強靱化

- ⑬防災重点ため池の耐震・豪雨・劣化対策の推進
- ⑭農地・農業用施設を活用した流域治水の推進
- ⑮農村地域における豪雨被害の防止対策の推進
- ⑯排水機場の遠隔監視・制御化の推進
- ⑰迅速な災害復興に貢献する地籍調査の推進
- ⑱東富士演習場の洪水等の障害防止対策の推進

防災重点農業用ため池の整備数
KPI(2020年)累計216箇所 ▶ (2025年)累計346箇所

防災重点農業用ため池の改修整備工事を推進



豪雨災害の激甚化・頻発化



排水機場(毘沙門2期地区)

ため池の耐震工事

ため池サポートセンター

排水路整備(柿沢川南部地区)

洪水調節機能の強化

境沢川調整池(東富士)



THE VOICE
先輩職員の声

農村を支える、 若手職員たち。

農業は人類が生存するために必要な営みです。そして、その基礎を形作るのが私たち農業土木技術者の使命です。自分たちの技術やノウハウでできた構造物が、地域の発展につながるのが、この仕事のやりがいであり魅力です。



農業・農村の広報 Public Relations

～ 合言葉は、職員全員が「広報パーソン」～

広報によって農村の魅力を広く発信することができれば、地域との信頼関係の構築、ひいては関係人口や定住人口の増加にもつながるため、農村振興技術者の全員が広報パーソンという意識を持ち、農業農村整備や農村振興施策への正しい理解を深めるため、各種SNSやホームページ、季刊誌等で情報発信しています。



しずおか農山村サポーター 公式Instagram、HP

しずおかの農業農村整備

農地局の公式Facebook、X (旧Twitter) では、農の営みを支える戦略的な生産基盤づくりを中心に情報を発信しています。



しずおかの農業農村整備
パンフレット

ふじのくに美しく
品格のある邑 公式HP



季刊誌 むらのおと
年4回、農村地域の資源、歴史、文化などを情報発信する広報誌。図書館や市役所、農林事務所などに配架しており、熱心なファンも多い。

親しみやすく、
信頼がおける職員になりたい

政野 百花

2021年採用
東部農林事務所農地整備課

1 担当している業務内容をおしえてください。

東部農林事務所農地整備課で農業農村整備に関する工事や設計業務の発注、監督員業務を行っています。東部農林は12市町を所管しており、多様な業務があることが特徴です。

2 仕事で印象に残っていることをおしえてください。

工事を担当すると、現場状況により設計どおりに進まないこともあります。基準書を読んだり、先輩や上司から助言をもらいながら仕事を進めています。工事が完成すると、現場が見違えるので、その達成感を味わえるのがうれしく、この仕事のやりがいであると感じています。中でも、現在担当している橋梁の架け替え工事は、初めて重要構造物を任された仕事であるため、ずっと忘れない経験になるだろうと感じながら業務に当たっています。

3 これから目指す職員像をおしえてください

社会人としての目標は、親しみやすく、信頼がおけるとしてもらえらる職員になることです。今は経験がまだ浅いのですが、県の仕事は、自分の成長を実感できる機会が多くあり、地元の方に喜ばれる仕事をするので、その度に志気も上がっていきます。今後は、様々な種類の工事を担当し技術的なスキルを高めるとともに、企画業務など多様な業務を経験することで幅広い行政の知識を身に付け、地元へ寄り添い、様々な提案ができる職員になりたいです。



Message

この仕事でしか 得られない経験がある

農業土木職は、ハード整備だけではなく、農村の活性化を支援するソフト事業の他、様々な県行政の業務を担当します。私は、まだ入庁して1か所目の配属なのでハード整備しか経験していませんが、この職で得られる知識や経験は多く、きっと充実した社会人生活を過ごすことができると考えています。また、静岡県は、耕地整理発祥の地であるそうです。農業土木の歴史ある本県で、一緒に働きませんか。

働く



業務で感じたやりがい

農業土木職の若手職員は様々な部署で活躍しています
現在の業務内容、やりがいを感じたことなど、皆さんへお届けします

01 地元のためにより良い施設を造りたい

増田 亮太

2022年採用
志太榛原農林事務所農地整備課

幼少の頃から農業に馴染みがあり、大学のサークル活動を通じて農地の基盤整備に関心を持ったため農業土木職を選びました。現在は、農地地すべり対策施設や農業用水施設の整備事業を担当していますが、農家や地元の方々の意見を取り入れながらより良い施設を作ることにやりがいを感じています。



影山 侑紀

2022年採用
富士農林事務所農村整備課

私の担当業務は、ふじのくに美しく品格のある邑、一社一村しずおか運動など農村地域でさまざまな活動を行う地域住民をサポートする仕事です。地域の現状を把握するために現場に伺い、そこで上手くサポートができると、「ありがとう」と感謝の言葉を直接いただけることがとてもうれしく、仕事のやりがいとなっています。

02 頑張った分だけ感謝の言葉をいただける

02



03 地域の魅力を直接感じ、世の中に発信できる

濱嶋 映見

2022年採用
西部農林事務所農村整備課

私は、農村地域の持続的な発展のため、農地の保全や地域外の人との関係づくりを支援する事業を担当しています。これまでに地域振興のイベント、棚田の稲刈り、地域と企業が協働した特産品づくり、県が発行する広報誌の取材等に携わりました。地域の魅力を直接感じることができたり、新聞記事等で取組を広報できたりしたときにやりがいを感じます。



県民の生命や財産を守る整備に従事できる

渡部 遼

2020年採用
東部農林事務所御殿場支所

現在担当している業務は、土石流や雪崩により被災した河川施設の復旧や新たに防災施設を建設する工事の設計積算等を行っています。県民の生命や財産を守るため、関係機関と連携しながら整備を進めていくことにやりがいを感じます。また、これまで経験した業務の何倍もの予算を迅速かつ適切に執行できた時は、自分自身の成長を実感し、うれしく思います。



04

暮らし



趣味や家族との時間を大切に

静岡県では、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます
若手職員の休日の過ごし方や仕事との両立など、皆さんへお届けします

静岡のグルメや自然、温泉を満喫

滝沢 崇将

2022年採用
中部農林事務所農地整備課

休日は家族や友人との時間を大切にしています。静岡県には美味しい食べ物や自然、温泉地がたくさんありますので、みんなで食事や温泉旅行に出かけることでリラックスしています。また、地域のイベントや祭りに参加して地域の魅力を再発見することもちょっとした楽しみです。



01

02



休日は農作業やお菓子作りなどさまざま

03

二橋 智美

2020年採用
中遠農林事務所農村整備課

私の実家は農家のため、休日は農作業することもしばしば。特に収穫の秋は稲刈りや柿の収穫で大忙しで、平日に休みを取って手伝うこともあります。趣味はお菓子作りで友達の家遊びに行くときや、親戚が家に来るときに振る舞っています。また、友達や姉とカフェ巡りを楽しんだり、動物も好きなので、花鳥園や動物とふれあいのできる場所に行ったりすることもあります。



04 休日は旅行でリフレッシュ!

松永 有加

2016年採用
農地局農地保全課

週末や夏季休暇を利用して国内旅行へ出かけています。関東などの近場に週末を利用して出かけることがほとんどですが、時には夏季休暇と有給休暇を組み合わせず遠出をすることもあります。最近、福島県へ遊びに行ってきました。プライベートの時間を充実させることで、日々の業務への活力としています。



STAFF MESSAGE

先輩職員メッセージ

静岡県庁で活躍する農業土木職の若手職員からのメッセージです。現在の業務内容や職場の雰囲気に関することなど、皆さんへお届けします



森 麻緒
2017年採用
東部農林事務所農村整備課

1 静岡県職員を選んだ理由は

私の祖父母が農家であり、幼い頃から水田や畑、茶園を見てきました。農業に携わる仕事をしたいと思う中で、農業土木の業務内容が、農家の方への重要な手助けになると感じました。大学で学んだ農業土木技術を活かして地元である静岡県の農村の振興を図りたい、農業の発展を担う一員として静岡県に尽力したいと思い、静岡県職員を志望しました。

2 担当している業務内容は

私が所属する農村整備課では、農業農村整備事業の計画策定や、農村の保全に関するソフト事業、その他幅広い業務を行っています。私は主にため池業務、災害時の対応、地籍調査等を担当しています。

3 県職員を目指している人へのメッセージ

農業土木と一口に言っても、業務内容は多岐にわたり、一つ一つの業務に、違った魅力ややりがいがあります。私は大学で農業土木の分野を学んでいましたが、働いてから学ぶことの方が圧倒的に多いです。

静岡県は素敵な場所です。そんな静岡県の魅力ある農業・農村のために、ぜひ一緒に働きましょう！



松浦 直道
2018年採用
西部農林事務所農村整備課

1 静岡県職員を選んだ理由は

大学で農業農村工学を専攻する中で、農業施設の整備等を行う農業農村整備事業に興味を持ちました。農業農村工学について深く学ぶとともに、農業施設の整備等に携わり、静岡県の農業発展に少しでも貢献できたいと思い志しました。農業土木職員としての知識や経験の習得はもちろんのこと、地域住民の方々と協力しながら業務を行っていくため、信頼、信用をされる県職員になることを目標としています。

2 担当している業務内容は

私は浜松市の農業生産を支える三方原水路の補修・更新事業を担当しています。業務内容は公共工事の監督、業務に関係する書類の作成を行っています。また、農地防災ダムの都田川ダムにて大雨の際に洪水警戒体制の配備につき、ダムの監視や関係機関との連絡調整を行っています。

3 県職員を目指している人へのメッセージ

私は大学へ入学するまで静岡県の島田市で生まれ育ち、大学の4年間で宮城県で過ごしました。静岡県と宮城県を比べることで、それぞれの農業の特色について気付くことが多くありました。

また、静岡県内でも地域によって、農業に様々な特色があります。多種多様な地域で仕事をし、経験できるのは静岡県職員の大きな魅力だと感じています！



杉本 達也
2015年採用
農地局農地整備課

1 静岡県職員を選んだ理由は

私は静岡県の藤枝市出身であり、幼少期から茶畑等が身近にありました。大学の4年間は県外に行きましたが、外から見ても魅力的な静岡県の農業に関わる仕事がしたいと思い、県職員を志望しました。

2 担当している業務内容は

私は現在、静岡市に位置する静岡県庁(本庁)の農地局農地整備課農地管理班に所属しています。基本的に工事の実施や地元の方との調整等は出先の農林事務所が実施しており、本庁では予算の確保や国との各種調整等を行っています。その中で私は、事業によりできた水路、農道等の施設を誰が所有し、管理していくかといった財産管理に係る調整や事務手続き等を担当しています。

3 県職員を目指している人へのメッセージ

県職員は県内各地に転勤する可能性があり、その度に新たな人との繋がりや経験が生まれます。

これは仕事に限らず貴重な財産になると思います。また県職員約6000人の中で農業土木職員は約200人と少数精鋭であり、団結力があります。静岡県の農業のために皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



稲森 花保
2018年採用
賀茂農林事務所農村整備課

1 静岡県職員を選んだ理由は

地元である静岡県について、もっと広く深く知り、発展に貢献できるような仕事をしたいと感じていたからです。人口減少や高齢化等の現状もあり、農業を続けていくことは厳しい時代となっていますが、今の私達の仕事によって少しでも静岡県の農業が活性化していくといいと思っています。

2 担当している業務内容は

農道や農業用排水路など、農業の生産力を向上する基盤整備事業を担当しています。普段の業務内容は、工事を行うための地元調整や、発注のための積算業務、発注した工事が適切かつ安全に行われているかの現場確認などです。設計の段階で想定していた状況と、実際の現場の状況が異なることもあり、苦労も多いですが、色々な現場を見て経験を積んでいきたいです。

3 県職員を目指している人へのメッセージ

県職員としての仕事、農業土木職員としての仕事について、受験前に学んだつもりでしたが、実際に職員になってから知ったことの方が多かったです。

仕事内容は幅広く、いろいろな経験ができる職場だと思います。自分が受験前にイメージしていた公務員の仕事よりも大変だったと思うこともありますが、静岡県が好きになる人にとってはとても魅力ある楽しい仕事だと思います！



研修制度 Training System

キャリア・ディベロップメント・プログラム(CDP)

CDPは、職員が将来の仕事上の進路を自分で計画して、主体的に能力開発に取り組み、組織の側はその取組の努力や成果をくみ取る、人材重視の人事管理の考え方です。これにより、個人と組織の意向がマッチしたキャリア形成の実現を目指します。人事管理と育成・研修を有機的に連携させる本格的なCDPは、自治体では静岡県が初めて導入しました。

新規採用職員のためのチューター制度

新規採用職員には、身近な先輩職員が「チューター」として業務の基本的な知識などについてアドバイスし、相談に乗ってくれる「チューター制度」がありますので、安心して県職員生活をスタートすることができます。

職員研修体系 <令和3年度実績>



静岡県農業土木職では、採用年次に応じて自己の技術水準を向上させる専門的かつ実践的な研修を数多く実施しています。

- ・農業土木技術者育成基礎技術研修
- ・土地利用計画概論
- ・災害復旧技術研修
- ・多面的機能支払研修 ほか

採用試験に関する情報 RECRUITMENT INFORMATION

試験内容

令和6年度試験日程

- 受験案内公表 5月10日
- 申込受付期間 5月10日～24日
- 第1次試験 6月16日
- 第1次合格発表 6月26日
- 第2次試験 7月中旬
- 最終合格発表 8月下旬

試験の方法

試験回数	試験科目	試験内容
第1次試験	基礎能力試験 (120分)	大学卒業程度の一般の知識及び知能についての択一式による筆記試験 ※基礎能力試験とは、事務系職種での「教養試験」に比べ、やや基礎的な内容です。
	専門試験 (90分)	農業土木として必要な専門知識についての択一式による筆記試験
第2次試験	論文試験 (90分)	課題に対する理解力、論理性、表現力等についての記述式による筆記試験 ※採点は、専門試験の得点が一定の基準に達した人についてのみ行います。
	適性検査	職員としての適性についての検査
	面接試験	人物についての個別面接による口述試験

受験状況

試験年度	公募数	受験者数	最終合格者	倍率
R2	7人	17人	8人	2.1
R3	10人	15人	10人	1.5
R4	7人	9人	8人	1.1
R5	12人	8人	8人	1.0

受験案内の入手方法

静岡県職員採用情報ホームページからダウンロードできます。
<https://www.pref.shizuoka.jp/zinzi/employ/>

静岡県職員採用情報



ORGANIZATION

農業土木職員の組織体制



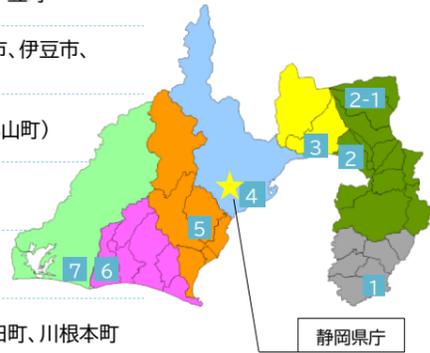
組織図

農業土木職で採用されると県庁や各農林事務所で農業農村整備に関する業務を担当します。県庁では、施策立案や予算事務、県議会対応、国等との調整が主な仕事です。一方、農林事務所では、実際に地域住民と接し、意見を聞いて、工事や地域活動を先導します。



出先

1 賀茂農林事務所	下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町
2 東部農林事務所	沼津市、熱海市、三島市、伊東市、御殿場市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、清水町、長泉町、小山町、函南町
2-1 御殿場支所	東富士演習場及びその周辺(御殿場市、裾野市、小山町)
3 富士農林事務所	富士宮市、富士市
4 中部農林事務所	静岡市葵区・駿河区・清水区
5 志太榛原農林事務所	島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、大井川町、吉田町、川根本町
6 中遠農林事務所	磐田市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市、森町
7 西部農林事務所	浜松市中区・東区・西区・北区・浜北区・天竜区、湖西市



(下線市町:農林事務所の所在市町)

WORK CONTENTS

主な業務内容

事業計画

地域のニーズに沿った農業農村整備の事業計画を策定し、地元関係者からの同意を得る業務です。地域に住む人やそこで農業をしたい人が真に求めるものを形にするためには、よく聞き、丁寧に説明する地道な作業を繰り返します。



工事監督

農業土木職員の大切な業務は、構造物を設計し、工事を発注し現場を監理することです。設計通りに確かな品質の構造物が出来上がっているのか確認する必要があるため、現場に通い状況を常に把握することが大切となります。



農村振興活動

本県は農村振興施策に積極的に取り組んでおり、美しく品格のある邑の活動などバラエティに富んだ施策は全国トップクラスです。コミュニティに飛び込み、ともに汗を流し、意見交換することで、地域との絆が強まります。



広報・学習

農業土木の仕事は食料の安定供給を支えるとともに、その基礎となる農村を維持する大切なものです。広報や教育は、そのことを県民に理解してもらう大変重要な任務となります。



維持・管理

県で建設した農業用施設の大半は農業者が自ら管理していますが、重要構造物等は県が維持管理業務を担っています。県民の生命・財産を守るダムや地すべり防止施設等の管理は特に重要な任務であり日常点検が欠かせません。



データで見る職員構成

01 男女の割合は

静岡県庁の農業土木職員は199人で、8割以上を男性が占めていますが、近年は、女性職員が年々増加しています。



02 若手職員の割合は

農業土木職員全体の4割は、20代、30代で、相談しやすい職場環境となっています。



03 過去5年の採用者の状況

過去5年間(2018~2022)に採用された農業土木職員は38人で、女性が約4割となっています。



04 県外出身者の割合は

過去5年間(2018~2022)に採用された農業土木職員の2割は県外出身者です。

